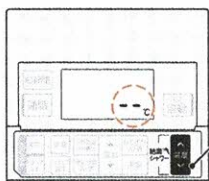



凍結防止・予防処置

● 給水配管、給湯配管の凍結防止処置 ※12年度モデル以降の機種

保温工事がしてあっても、冬期は本体周囲温度が0℃以下になると配管は凍結します。配管が凍結するおそれがある場合は、「少量の水を流し続ける」処置をしてください。

1 夜 お湯を使わなくなったら、リモコンの給湯温度を「水」に設定する



給湯温度設定スイッチ  を押して水設定「水」を表示させてください。

2 給湯栓を少し開き、糸引き状態に水を流す

- 1分間に200mL程度を目安としてください。
- 湯水混合栓のタイプによって開きかたが異なります。

シングルレバータイプ

お湯側にレバーを回して上げる(下げる)



2バルブタイプ

お湯側を開く



サーモスタットタイプ

温度調節つまみを「高」側に
して給湯栓を開く



- 翌朝使用するときには、リモコンの給湯温度を戻してください。

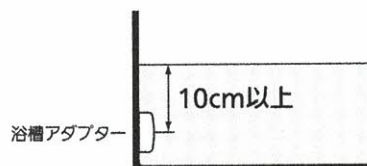
● ふろ配管の凍結予防運転

入浴後、お風呂のお湯を残しておくで自動で残り湯を循環して凍結を予防します。凍結するおそれのある場合は、必ず、凍結防止ヒータで凍結防止してください。

1 凍結予防運転の設定を確認する

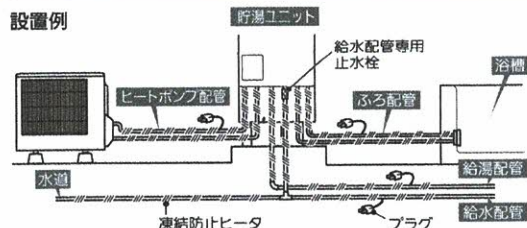
2 入浴後、排水せず浴槽の湯を残しておく

- 残り湯の目安は浴槽アダプターの中心から約10cm以上です。



3 外気温が下がると、ふろ配管に残り湯を循環させます。

凍結防止ヒータ(市販品)が設置されているときは、すべてのプラグをコンセントに差し込んでください。



◆準備

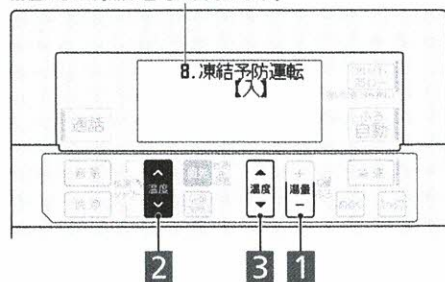
ふろ配管の凍結予防運転を設定する

入浴後、お風呂のお湯を残しておくことで自動で残り湯を循環して凍結を予防します。
 [販売店・工事店様]0°C未満になる地域では必ず凍結防止対策を実施してください。

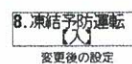
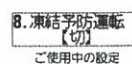
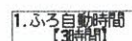
手順

①凍結予防運転の設定を確認する

機種により有無や番号は異なります。



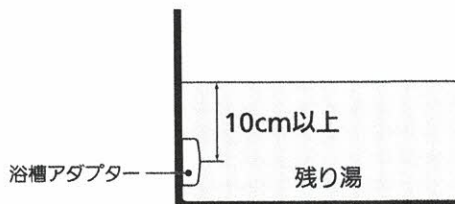
- 1 湯量 - を3秒以上押す
- 2 給湯温度スイッチ ▲ で「凍結予防運転」を選ぶ
 ・ ▲ …1つ進む ▼ …1つ戻る
- 3 ふろ温度スイッチで入/切を決める
 ・ ▲ …入になる ▼ …切になる



■通常表示(日時表示)へ戻すとき: [] を押す
 (スイッチを押さなくても、約1分間経過すると通常表示に戻ります。)

②入浴後、排水せず浴槽の湯を残しておく

- 残り湯の目安は浴槽アダプターの中心から約10cm以上です。



③外気温が下がると、凍結防止のため、ふろ配管に残り湯を自動で循環させます。

◆よくあるお問い合わせ

リモコンの文字ガイダンス、エラー表示

★「断水/配管凍結ではありませんか」と表示されるのですが

- 万一、配管が凍結している場合は、凍結がとけたら使えるようになります。解凍するのをお待ちいただくか、給水配管専用止水栓を閉じて据付工事店(販売店)へご連絡ください。
 - タンク内に水が無い場合は、タンクを満水にしてください。
 - 給水配管専用止水栓が閉じている場合は、開いてください。
 - 給水ストレーナにゴミが詰まっている場合は、歯ブラシなどでゴミを取り除いてください。
 - 断水時は、断水が終わるまで待ってください。
- ※お湯の使用をやめた後、いずれかのスイッチを押すとメッセージが消えます。

★「P05」と表示されるのですが

おふろの湯はりに異常があるときに表示されます。断水時や、冬場では、配管が凍結して表示することもあります。

- 万一、配管が凍結している場合は、凍結がとけたら使えるようになります。解凍するのをお待ちいただくか、給水配管専用止水栓を閉じて据付工事店(販売店)へご連絡ください。
- タンク内に水が無い場合は、タンクを満水にしてください。(蛇口から湯が出る場合は該当しません)
- 給水配管専用止水栓が閉じている場合は、開いてください。(蛇口から湯が出る場合は該当しません)
- 給水ストレーナにゴミが詰まっている場合は、歯ブラシなどでゴミを取り除いてください。
- 断水時は、断水が終わるまで待ってください。

※処置後、ふろ自動などのふろ機能スイッチを押すとエラー表示が消えます。

復帰しない場合は、点検が必要ですので、給水配管専用止水栓を閉じて、お買上げの据付工事店(販売店)や「弊社修理受付窓口」へ点検・修理をご依頼ください。(据付直後の場合には、お買上げの据付工事店や販売店へご連絡ください。)

★「P37」と表示されるのですが

ふろ自動での湯はりや追いだきに異常があるときに表示されます。

冬場では、ふろ配管が凍結して発生することもあります。万一、配管が凍結している場合は、凍結がとけたら使えるようになります。解凍するのをお待ちいただくか、給水配管専用止水栓を閉じて据付工事店(販売店)へご連絡ください。解凍後エラーをいったん解除し、再度ふろ自動をお試しください。凍結が原因でない場合は、点検が必要ですので、給水配管専用止水栓を閉じて、お買上げの据付工事店(販売店)や「弊社修理受付窓口」へ点検・修理をご依頼ください。(据付直後の場合には、お買上げの据付工事店や販売店へご連絡ください。)

★「F06」と表示されるのですが




おふろの湯はりに異常があるときに表示されます。冬場では、原因のひとつとして、配管が凍結していることが考えられます。この場合は、給水配管専用止水栓を閉じて、お買上げの据付工事店(販売店)や「弊社修理受付窓口」へ点検・修理をご依頼ください。(据付直後の場合には、お買上げの据付工事店や販売店へご連絡ください。)

★「C03、103、C19、C20、120、C21、C23、C26、C27、C30」と表示されるのですが

わき上げが正常にできない状態です。ヒートポンプ配管内の水が正しく循環できていない可能性があります。冬場では、配管が凍結することで発生することもあります。万一、配管が凍結している場合は、凍結がとけたら使えるようになります。解凍するのをお待ちいただくか、給水配管専用止水栓を閉じて据付工事店(販売店)へご連絡ください。

据付直後の場合は、偶発的なエア噛みがあることでエラー表示することもあります。ヒートポンプ配管のエア抜き運転を実施することで正常に復帰することがあります。エア抜き運転、エラー解除方法については、お買上げの販売店にご相談、または据付工事説明書をご確認ください。

また、ヒートポンプ配管に止水栓、水漏れや配管のつぶれ、配管のつまりがある場合は点検が必要ですので、給水配管専用止水栓を閉じて、お買上げの据付工事店(販売店)に点検・修理をご依頼ください。それでも解決しない場合は、「弊社修理受付窓口」へ点検・修理をご依頼ください。

エラー表示の解除方法	台所リモコンの「日時設定スイッチ」と「給湯温度  スイッチ」を3秒以上同時に押す	2016年度モデル以降
	台所リモコンの「時計合わせスイッチ」と「給湯温度  スイッチ」を3秒以上同時に押す	2008年～2015年度モデル
	台所リモコンの「タンク内湯温表示スイッチ」と「給湯温度  スイッチ」を3秒以上同時に押す	2007年度モデル以前